

第3次当別町生涯学習推進計画 の評価・検証報告書 (平成23年度)

1. 評価・検証について
2. 社会教育委員による当別町生涯学習推進計画評価・検証の流れ
3. 平成23年度当別町生涯学習推進計画評価シート

当別町教育委員会

評価・検証について
(第3次当別町生涯学習推進計画より抜粋)

Why?

なぜ、評価が必要なのか？重要なのか？

- ①5ヶ年計画であることを考えると、1年ごとの検証・見直しが必要である。
- ②一般的に前例踏襲という風潮がある中で、今後よりよい成果を生むためのステップとして、分析・判断などの評価がとても重要である。
- ③行政側のみが単独で行う評価ではなく、第三者評価が入ることにより、評価がより明確化される。ただし、誰もが関わりやすい評価の仕方・検証を重視

Who?

だれが、評価をするのか？

- ①事業を行った職員、機関、団体あるいは担当者＝自己評価
- ②各年度毎に社会教育委員＝他者による評価・第三者評価

What?

なにを、評価するのか？

- ①生涯学習推進計画の各期<さらに発展させていきたいこと>を中心に評価・検証する。
- ②各事業の結果（各事業の参加者数や参加アンケート等を参考）を評価する。 ※1
- ③各事業の成果や効果（各事業における波及効果等を参考）を評価する。 ※2

When?

いつ、評価するのか？

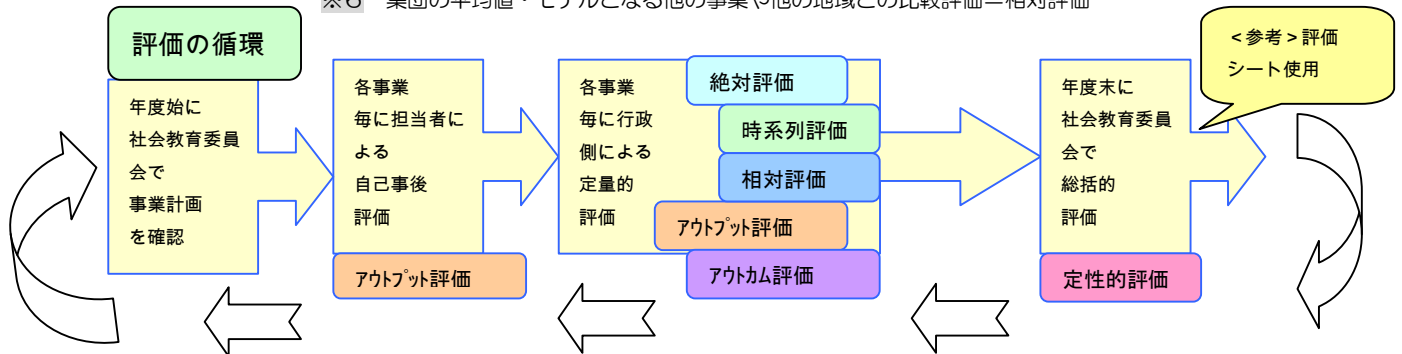
- ①各事業終了後に事後評価する。
- ②総括的評価を年度末の社会教育委員会にて行う。
- ③結果を、教育委員会HPに掲載し、新年度に生かす方策を検討する。

How?

どのように、評価するのか？

- ①<参考>評価シートを使って、質・量（※3）をとらえての意見交換をし、評価・検証する。
- ②解釈の基準（3つの評価を前提にしながらの、総合的な意見交換を行う。）
 - (1)一定の基準を設けて、それに達しているかどうかの評価 ※4
 - (2)過去から同じインターバルで測定した結果から達成度・傾向性などを評価 ※5
 - (3)集団の平均値・モデルとなる他の事業や他の地域との比較評価 ※6

- ※1 事業の結果について評価＝アウトプット評価 ※2 事業の成果や効果について評価＝アウトカム評価
 ※3 質をとらえての評価＝定性的評価、量をとらえての評価＝定量的評価
 ※4 一定の基準を設けて、それに達しているかどうかの評価＝絶対評価
 ※5 過去から同じインターバルで測定した結果から達成度・傾向性などを評価＝時系列評価
 ※6 集団の平均値・モデルとなる他の事業や他の地域との比較評価＝相対評価

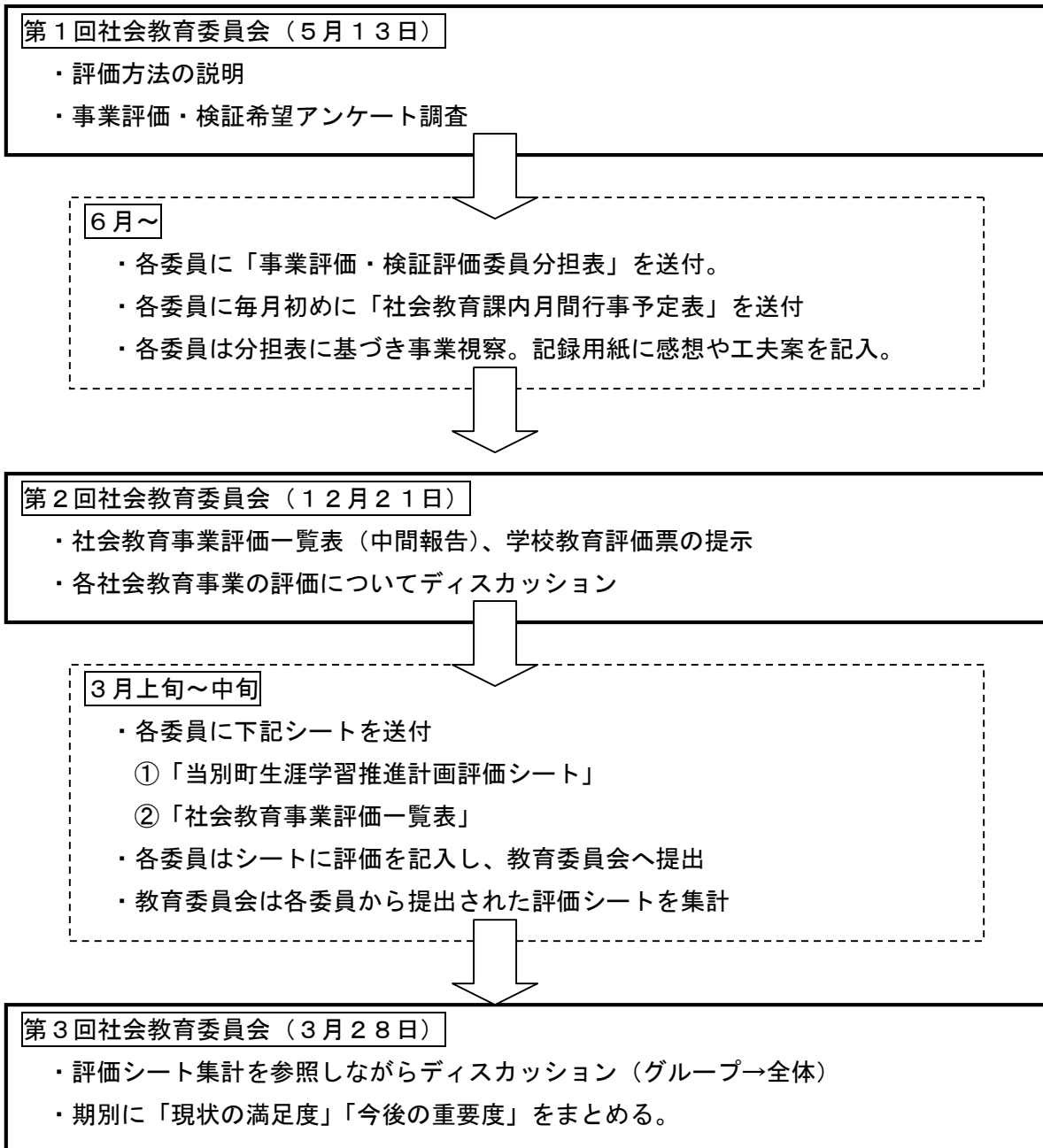


<参考引用>北海道立生涯学習推進センター調査研究報告書第22号（平成18年3月発行）
 社会教育行政の評価に関する調査研究 ～ 定量的評価の指標について～

社会教育委員による第3次当別町生涯学習推進計画の評価・検証の流れ

社会教育委員が提供する評価する際の判断材料

- ①事業視察
- ②社会教育課担当による事業評価、学校教育評価票
- ③教育委員会担当職員への聞き取り



評価は、24年度単年計画へ反映させる。

ただし、予算が関わる事業については25年度に反映させる。

平成23年度当別町生涯学習推進計画評価シート

現在の当別町が支援している生涯学習についての評価・検証について（年度毎に社会教育委員で行う）

現状評価・今後の重要度 設問項目 当別町生涯学習推進計画 自己のライフプラン （各期さらに発展させていきたいこと）	現状の満足度					今後の重要度				
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	特に重要	重要	あまり重要でない	重要でない	わからない
<乳幼児期（保育所・幼稚園など）> ①町内の各子育てサークル等の団体活動の促進 ②幼稚園・保育所の一体化に向けた子育て環境の促進 ③体験育（体験でふれあい、体験で学び、体験で育つ） ④本育（本にふれあい、本に学び、本で育つ） ⑤交流育（交流でふれあい、交流で学び、交流で育つ）	やや満足 4					特に重要 5				
<少年期（小学校）> ①学習育1（学ぶことの楽しさを知り、意欲的に学び、学びの中で育つ） ②徳育（道徳でふれあい、道徳に学び、道徳にて育つ） ③活動育（活動でふれあい、活動で学び、活動で育つ）	やや満足 4					特に重要 5				
<少年期（中学校）> ①学習育2（様々な学習にふれあい、様々な学習を学び、様々な学習社会で育つ） ②リーダー育（リーダーとしてのふれあい、リーダーとしての学び、リーダーとして育つ）	やや満足 4					特に重要 5				
<少年期（高等学校など）> ①公共育（地域社会とふれあい、公共心を学び、地域社会で育つ） ②ボランティア育（ボランティアにふれあい、ボランティアを学び、ボランティアで育つ）	やや満足 4					重要 4				
<青年期（大学など）> ①コミュニティ活動、地域行事への参加 ②文化・スポーツ活動への参加	やや満足 4					重要 4				
<成年期> ①コミュニティにおける地域活動への積極的な参加 ②妊娠・出産・育児・教育への適切な対応 ③心身の健康保持	やや満足 4					重要 4				
<壮年期> ①地域の人材を活用した人材バンク登録制度（とうべつ知恵袋）の拡大 ②地域全体で学校を支援する学校支援地域本部事業の促進 ③「当別町青少年健全育成町民のつどい」の効果的な実施 ④安全な生活、防犯・防火・防災活動	やや満足 4					重要 4				
<熟年期> ①地域の歴史や文化の伝承 ②生活の知恵の伝承、習得した専門的知識・技能の社会への還元	やや満足 4					特に重要 5				
合 計	32 / 40					35 / 40				

第3次当別町生涯学習推進計画の評価・検証について

グループディスカッション 委員意見概要

【第2、3回社会教育委員会より】

○達成、効果的 ★課題、改善

〔乳幼児期〕

こころのふれあい推進事業（ブックスタート）

○近年少子化により子どもの数が少ないが、アンケート結果からも効果的な事業であることがわかる。また、読み聞かせボランティアの方たちに感謝。

★アンケートに「読み聞かせはまだ自分の子には早い」と思っている人が数人いる。そうではないことを伝えたい。

地域子育て力活性化事業（クリスマス会）

○気軽に参加でき、子どもたちが楽しむことはもとより、地域での親同士のつながりを作るのによい事業。

〔少年期（小学校）〕

こころのふれあい通学合宿 in 当別

○計画的で子どもたちが楽しんで参加している。閉会式の子どもたちのイキイキした表情から家庭だけでは味わえない友達関係や家庭のありがたさを感じることができたのでは。運営に関わるボランティアのジュニアリーダーや大学生が、良きお兄さんお姉さんとして活躍し、もらい湯では地域の温かみを感じたと思う。結果としてピカイチの事業であり今後も継続してほしい。

★今回希望者が多かったようで、施設のキャパなどの関係もあるとは思いますが、できるだけ受け入れができるような体制ができるとよい。

★5年生と6年生をバランスよく入れることで異学年交流にもなると思う。

★（もらい湯等について）特定の団体だけでなく、もっと多くの地域の方たちが事業に関われるような工夫が必要だと思う。（特定の団体の負担が大きくなるような気がする。）

少年の意見発表会

○どの発表も内容・態度ともすばらしい発表であった。どの発表も甲乙つけ難く、最優秀を選出するのは可哀そうな気がする。

○発表の内容からそれぞれの年代相応の考え方がわかり参考になる。聴衆の方々が大変熱心に聴いてくれていた。当別高校からの発表がなかった。大人の前でしっかりと発表をすることから自信をつけている。

★最終的に順位をつける必要があるかどうかについて疑問があるが、管内予選も兼ねていることを考えると理解できる。

★誰もが納得するような審査の工夫はないのかと思う。（例えば、観衆からの意見も参考にする等）

小中高生Townミーティング

★課外時間に行くことになるので、少年団や習い事の関係で難しいことは確か。

全般について

○今後、益々、社会教育の重要度が増すと思う。学校以外の子どもたちの成長の場としての社会教育に期待している。

〔少年期（中学校）〕

ジュニアリーダーサークルの指導・育成・協力

○異年齢で交流を深めながら地域とかかわる活動ができることが素晴らしい。卒業後も先輩や後輩とかかわり合えるようなつながりがとても大事。

全般について

○中学校は小学校に比べると部活動等で放課後の時間が少なくなるが、学校以外での子どもたちの心の成長のために社会教育の役割は重要だと思う。

〔青年期（大学など）〕

全般について

★ふれスポで大学生と一緒にやったウォークラリーの事業では、大学生の若い発想でも楽しい事業となった。Townミーティングなどで大学生と連携した事業もあってよいと思う。

[成年期]

子育てを考えるつどい

- ★聴いてほしい方たちにどう参加を促すのかが大きな課題だと思う。
- ★参加者を集めるための工夫が必要。参加者を拡大するために講師や講演テーマなどの選定及び開催日時設定について、工夫が必要。

父親を対象とした子育て講座

○小学生の時期に色々なことを体験させることは必要であり、とても良い事業である。

フィットネスカレッジ

- ★より多くの参加者がくるような工夫が必要。周知方法の工夫をしたほうがよい。

[壮年期]

人材バンク事業～とうべつ知恵袋～

- ★人材バンクに登録している方たちが一堂に会したいいろんな達人に教えてもらえるようなイベントもおもしろい。イグルーのなかで豚汁を親子で作って食べる事業もおもしろい。
- ★多種多様な素晴らしい方が登録し教えていると思うので、活躍している姿を広報で周知するとよい。

[熟年期]

当別町文化祭

- ★展示の出展数が減っているので、寂しく感じるが、小中学校作品展など文化祭以外の展示機会が増えたことも出展数が減った要因であり、今後はそのような催しが増えてくると思う。ただ、参加者数が増えたことは評価できると思う。
- ★若い人たちが参加できるような工夫と周知方法を考えていただきたい。

歴史ボランティアの指導・育成・協力

○歴史ガイドのマニュアルはとてもよい事業だと思う。歴史ガイドマニュアルが完成し、ボランティアの方が当別の歴史を伝えていく活動が増えることに期待している。

[各期にまたがる事業]

とうべつさわやか駅伝

○子どもたちにも好評であり、今後も継続してほしい。より良い大会を期待している。

図書室の充実

- ★学習交流センターのたたずまいを明るくすべき。

総合型地域スポーツクラブへの運営支援

- ★子どもの体力向上を目的としたコーディネーショントレーニングを活用したプログラムを行えるよう支援すべき。